

ワークサポート科

1 訓練について

訓練番号 5-07-18-053-20-0056

期間 令和7年4月22日(火)～令和7年9月12日(金) 土日祝休

時間 9:00～15:40

定員 5名

経費 約15,000円(テキスト、保険料等)
※ 資格試験費用は別途必要

会場 福井産業技術専門学校(駐車場有)

安定した就労に不安をお持ちの方へ

企業が
求めているもの

不安なく働き続ける
ためのスキル

を理解し

を身につけ

本人・企業の双方にとって
安心感のある継続就労を目標とします

2 募集について

申込期間

令和7年3月11日(火)から
4月9日(水)

応募要件

- ・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方(申請中で手帳の交付が見込まれる方を含む)
- ・医師により、統合失調症、そううつ病、てんかん等の診断を受けている方

選考日

令和7年4月11日(金)
14日(月)

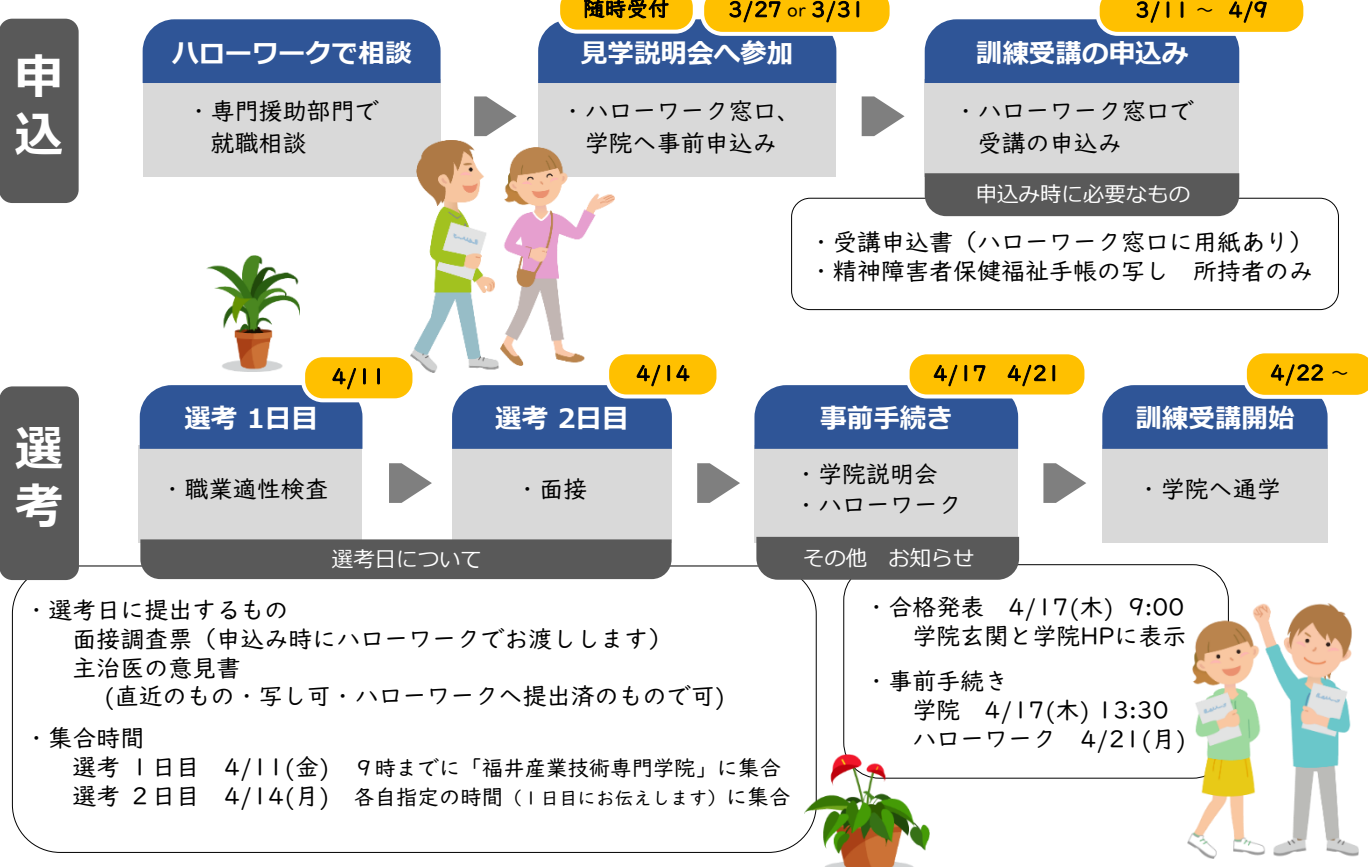
合格発表

令和7年4月17日(木)

さらに、次の①～⑤の要件をいずれも満たしている方

- ① ハローワーク(公共職業安定所)に求職登録をしている方
- ② 就職意欲があり、職業訓練を受講することに熱意を有する方
- ③ 職業訓練を受講することにより、職業的自立が可能であると認められる方
- ④ 見学説明会に参加された方
- ⑤ 知的障がいを伴わない方

3 訓練受講までの流れ



【 ワークサポート科の訓練目標 】

**本人・企業の双方にとって
安心感のある継続就労を目標とします**

● 入校に必要なこと

- ◎ 安定して訓練に通えること
- ◎ 意欲をもって取り組めること
- ◎ 仕事に就きたい意思があること

● 企業が求めていること

- ◎ 毎日休まず安定して働けること
- ◎ 意欲をもって仕事に取り組めること
- ◎ 自らの課題に自己対応が可能なこと

今すぐ働くことは可能だが
安定した就労に不安がある方へ

『企業が求めていること』
を理解します

『不安なく働き続けるためのスキル』
を身につけます

● 不安なく働き続けるためのスキル 【訓練で身につけること】

①

体調管理と習慣化

セルフケア

精神的、身体的に安定した状態を習慣化

②

障がいへの対応力

自己理解

困りごとや、やりにくさに対して、理解と対応法の習得

③

多様な職業への適応力

共通・専門スキル

基礎的なPC・ビジネススキルの習得
あらゆる職業において、就労当初に不安なく取り組むための知識

④

集団への適応力

ソーシャルスキル

円滑な人付き合いができ、安心した継続就労のためのスキル

⑤

就職面・生活面での生活スキル

就労支援

就職活動、関連支援機関の知識



【 ワークサポート科の疑問にお答えします 】



どのような人が対象のコースですか？

今すぐ働けるが、安定した就労に不安をお持ちの方に向けてのコースです

現在の求職活動や、働き始めた後の継続就労などに不安がある方に対し、精神的・身体的に負担なく、安心して続けられる仕事に就いていただくためのコースです。
『職業訓練を受けなくても仕事はできる』『今すぐ働かないといけない』と、お考えの方でも、就労に関して不安をお持ちであれば、ご検討ください。



より詳しく
内容を知るために

訓練申込には
見学説明会への
参加が必須です



見学説明会
申込フォーム

いつでも 見学説明会

個別対応
随時受付

日時指定 の 見学説明会

見学 説明 体験授業 質問

訓練の目的や内容、訓練中・修了後の生活について丁寧にお伝えします。
内容をよく知ることによって、理解が深まり不安の軽減につながります。

ご都合のよい日程でお受けします
お気軽にお問い合わせください

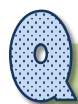
受講申込み期間中に日時を定めて開催します
前期 3月下旬頃 後期 9月下旬頃



どのようなことを学べますか？

継続就労に必要なスキルを学びます

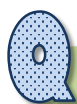
精神と身体の健康を保ちながら、不安のない生活を送るために必要な考え方やスキルを学びます。
体調管理、障がいへの対応力、多様な職業や集団への適応力を身につけます。



訓練中のお金が心配です

お金の不安なく訓練に取り組みます

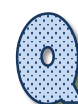
訓練全体で費用は約15,000円程度です。
安定した生活の中で、不安なく訓練を行っていただくために、雇用保険や手当などを受給しながら受講することも可能です。



会社の見学や実習はできますか？

訓練期間中に見学や実習が行えます

職場見学では「負担なく心地よく働き続けられる会社」を理解します。
職場実習では「この会社で安心して働き続けられるか」を確認します。
求職活動の支援も訓練の中で行っています。



自己対応とはどういうことですか？

自らで課題を解決、緩和することです

特性によって引き起こされる課題を、自らで解決、緩和することを自己対応といいます。
これは、本人と会社の双方にとって、安心して働くために重要なスキルです。
訓練を通じて、負担なく継続できる自己対応力を身につけていきます。



修了生の声

手当を受けながら訓練を受けることができました。
お金が心配ですぐに働くつもりでしたが、安心して訓練に取り組むことができました。

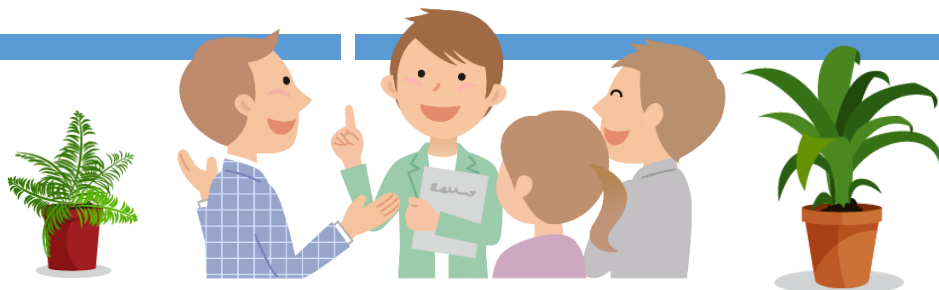


これまで仕事が長続きできない理由が自分ではわからなかったのですが、自分の課題やその原因を知ることができました。
対応法を身につけることで、自信をもって仕事をするようになってきました。



【 ワークサポート科の訓練カリキュラム 】

教科名	内容と目的	各教科をととして安定就労の準備を整えていきます
体調管理	ストレッチ、エクササイズにより、安定就労可能な体力を整え、体調維持を習慣づけし、体調の自己管理方法を身につける	
個別相談	日々の面談に加えて、定期的な面談を行うことで個人の状況を把握する課題に対する不安を、対応法の検討などにより軽減する	
振り返り	目標や学習への振り返り、自己評価を行い自己理解を深める日々の訓練でのストレスを和らげ体調調整を行う	
キャリア準備	障がい者求人理解を深める 課題対応法プロセスのまとめ 「仕事の選び方」「無意識に起こる課題」の原因を明確にする	
課題対応法	軽作業の実施を通して課題対応法プロセスを理解する	
コミュニケーション	新たな環境や人々との関わり方や、アンガーマネジメントなどで自分の感情の取扱い方を理解し、自分自身の心のバランスを保ちながら対人活動を円滑に進める力を養う	
PC基礎	PC操作、タイピングなど、基本的なPC作業の習得	
ソーシャルスキル	身だしなみ、言葉遣い、接客、電話対応、言語化能力	
場面適応	報道相ロールプレイ、シチュエーション対応 様々な場面や状況に適切に対応し、対人関係を円滑に構築する方法を養う	
PCスキル	実務に即した資料作成を習得する Word、Excel、PowerPoint	
簡易作業	簡易的な事務業務や作業を行い、課題対応法プロセスを試す	
スキルアップ	実践的な技能を学びながら、課題に対する対応法を試し、改善し、習得する様々な職種において、就業開始当初の期間を乗り切る適応力を身に付ける	
介護	介護についての知識、介護職での働き方など現場での実情を学ぶ	
就労支援	関連機関事業説明、障がい者雇用、お金を含めたライフ設計などの知識、就職活動支援 就職関係書類の作成など	
職場見学	会社の雰囲気や理念を感じ取り、心地良い環境であるかどうかを判断することで、安定した継続就労が可能な会社であるかを見る目を養う	
職場実習	就職希望先へ事前に就労実習を行うことにより、職場の状況を確認し、無理なく継続就労が可能であることを確認する	
オリエンテーション	開講式 学院生活説明 修了式	



お問合せ

福井県立福井産業技術専門学院

〒910-0829 福井市林藤島町 20-1-3

TEL (0776) 52-2120 fukusan@pref.fukui.lg.jp



25.03.18526